

# 衆議院法務委員会ニュース

平成 22.4.23 第 174 回国会第 9 号

4 月 23 日（金）第 9 回の委員会が開かれました。

## 1 刑法及び刑事訴訟法の一部を改正する法律案（内閣提出第 53 号）（参議院送付）

- ・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）東京大学大学院教授

大澤 裕君

日本弁護士連合会副会長

弁護士

江藤 洋一君

殺人事件被害者遺族の会「宙の会」代表幹事

小林 賢二君

被害者と司法を考える会代表

片山 徒有君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 横 糸 勝 仁君（民主）

- ・現に時効が進行中の事件について公訴時効に関する法改正の効力を遡及適用することについての学説の状況、ドイツにおいて合憲とされている理由及び諸外国の状況に関して、大澤参考人の所見を伺いたい。
- ・法改正に合わせ、取調べの可視化及び検察官手持証拠リストの全面開示をする必要があると思うが、実務上の経験を踏まえた取調べの状況や捜査資料の開示状況について、江藤参考人に伺いたい。
- ・時効が完成した事件の犯罪被害者等の思いについて、小林参考人の所見を伺いたい。また、犯罪被害者等が捜査協力をすることによる負担について、片山参考人の所見を伺いたい。

### 稲 田 朋 美君（自民）

- ・時効が完成した事件に公訴時効に関する法改正の効力を遡及適用できるものとするのが憲法に反するか否か、大澤参考人の所見を伺いたい。
- ・犯罪被害者等への民事上の損害賠償を国が肩代わりすることの是非について、江藤参考人の所見を伺いたい。
- ・「被害者と司法を考える会」が提案する長期捜査事件の中間総括の具体的内容について、片山参考人の所見を伺いたい。

### 大 口 善 徳君（公明）

- ・公訴時効が廃止された際の裁判員裁判の在り方について大澤参考人の所見を伺いたい。
- ・DNA型鑑定資料へのアクセスの在り方について江藤参考人の所見を伺いたい。
- ・時効を廃止する犯罪を限定したこと、強姦致死や重篤な障害が残った事件についても対象とすべきとする意見について小林参考人の所見を伺いたい。
- ・捜査機関からの情報提供の現状に対する不満点及びひき逃げの救護義務違反が本法律案の対象とされていないことについて片山参考人の所見を伺いたい。

### 城 内 実君（国守）

- ・公訴時効の廃止・延長については、さまざまな角度から時間をかけて議論する必要があると考えるが、大澤参考人の見解を伺いたい。
- ・公訴時効の廃止・延長に伴い、証拠物の保管等のための人的手当、予算措置の必要性について、江藤参考人の見解を伺いたい。
- ・被害者・遺族の処罰感情について、加害者の「逃げ得」を許さないという気持ちが強いのか、小林参考人に伺いたい。
- ・捜査の中間総括の導入に向けた取組について、片山参考人に伺いたい。